

平成 22 年 5 月 13 日

都内私立中学高等学校
校 長 殿
社 会 科 担当教諭
関 係 教 職 員

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会 長 近 藤 彰 郎
東京私学教育研究所長 清 水 哲 雄
文系教科研究会委員長 河 田 昌 一 郎
(共催：財団法人東京都私学財団)

文系教科研究会（社会）「講演会」のご案内 － 核兵器はなくせるのか ～ 核軍縮の現状と今後 ～ －

薫風の候 先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標題にありますように文系教科研究会（社会）では、講演会を下記の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。

昨年のオバマ政権誕生で核軍縮への関心が世界的に高まり、今年4月の核安全保障サミット、5月の核拡散防止条約（NPT）再検討会議など、具体的な進展も見られるようになりました。「核なき世界」に向けて、国際社会は本当に有効な道筋を描くことができるのか。いま重大な岐路に立っているといえます。

広島・長崎への修学旅行やそれに伴う平和学習を行っておられる学校も多いと存じます。核軍縮の今後の見通しや問題点、日本政府の対応などについて理解を深めておくのは大変有益と思われる。

今回は、国連での軍縮交渉に実際に携わられた堂之脇光朗先生をお招きし、核軍縮の現状と今後について伺いたいと思っております。校務ご多忙とは存じますが、お誘い合わせのうえ是非ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成 22 年 6 月 24 日（木）午後 6 時 ～ 7 時 30 分
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）会議室 千代田区九段北4-2-25 TEL 03(3261)9921（代）
3. 演 題 「核兵器はなくせるのか ～ 核軍縮の現状と今後 ～」
4. 講 師 どうのわき みつろう
堂之脇 光朗 氏（特定非営利活動法人 日本紛争予防センター理事長）

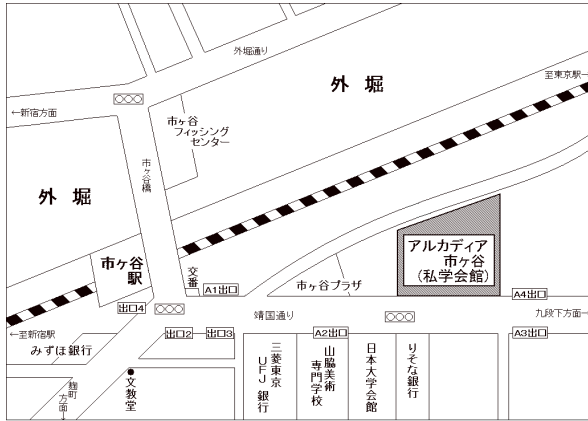
プロフィール

1954 年 東京大学法学部卒業、外務省入省。

在米国大使館公使、在中国大使館公使、欧ア局審議官、在ホノルル総領事、中南米局長などをつとめた後、ナイジェリア大使、ジュネーブ軍縮会議代表部大使、メキシコ大使を歴任。1996 年から 2004 年まで外務省参与。その間、国連小型武器政府専門家パネル議長（1996-97）、国連事務総長軍縮諮問委員会議長（1996-97）国連小型武器政府専門家グループ議長（1998-99）を務め、2001 年の国連小型武器国際会議ではハイレベル・セグメント（閣僚級一般討論部門）の議長をつとめた。著作には『予防外交』（編著、日本国際フォーラム発行、1999）などがある。

5. 募集人員 約 40 名（申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります）
6. 参加費用 無 料（当協会加盟各校の拠出金と東京都私学財団からの補助金で運営されております）

7. 会場案内図



■交通のご案内

- ・JR 中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅
- ・地下鉄有楽町線・南北線
市ヶ谷駅 A1-1 出口
- ・地下鉄新宿線
市ヶ谷駅 A1-1 または A4 出口

上記各出口から徒歩約 2 分

8. 運営委員 右藤 文弥 (大妻中学高等学校)

9. 申込方法 参加申込書を、6月21日(月)までに下記宛に郵送又は FAX、Webにてお申込みください。
※ホームページを開設いたしました。Webでのお申込が可能です。是非ご利用ください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

※東京私学ドットコム内のコンテンツです

〒102-0073 千代田区九段北4-2-25 私学会館別館4階
東京私学教育研究所 文系教科研究会(社会)
担当：毛利、佐瀬
Tel：03(3263)0544 Fax：03(3263)0560

文系教科研究会(社会)「講演会」参加申込書

[平成 22 年 6 月 24 日 (木) 実施]

学 校 名	氏 名
TEL.....(.....)	

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成 22 年 月 日

校長 _____ (印)

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略致します。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)
申込確認が必要な方は、下記にご記入下さい。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号：
-----	--------